

# PatVisor

特許調査に特化したAIエージェント

---

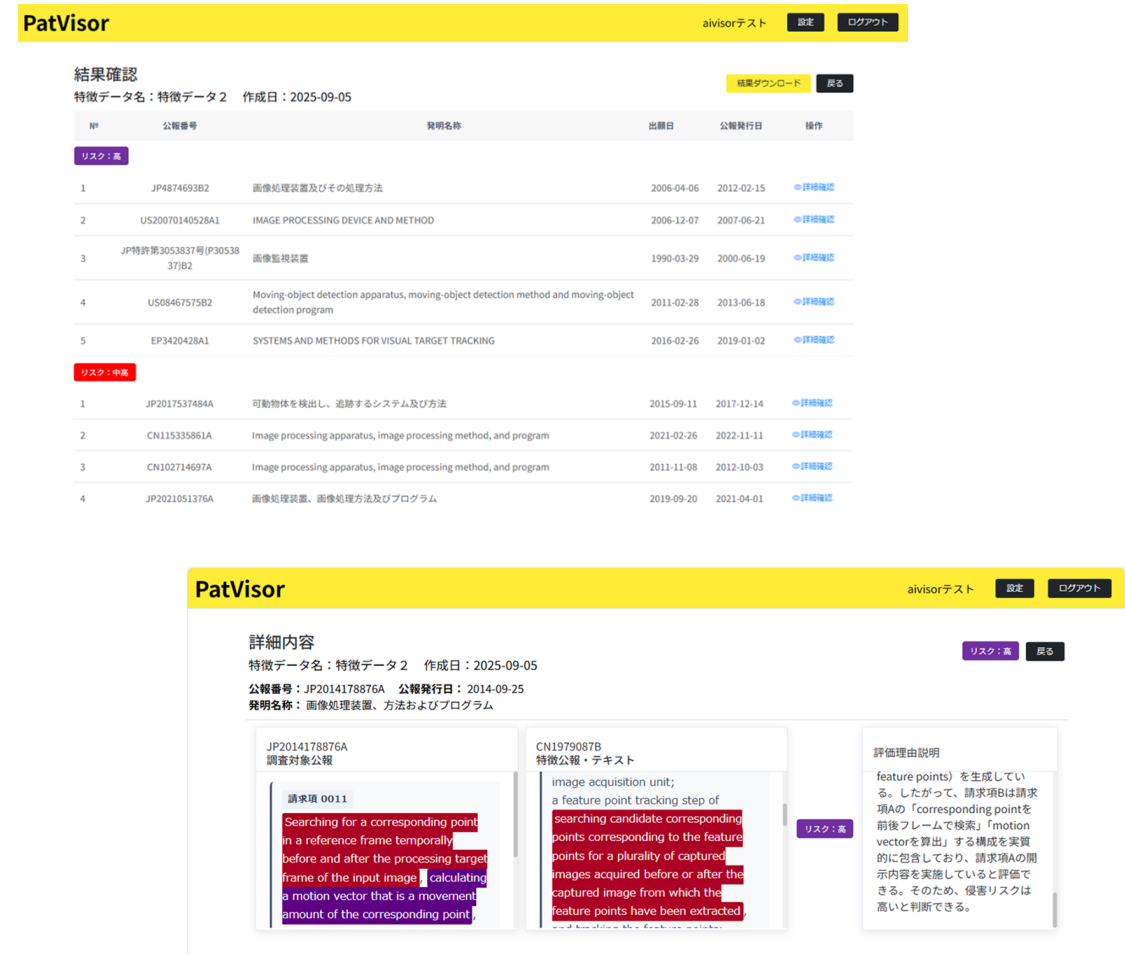
2026年3月29日

# PatVisorのご紹介

PatVisorは、特許調査に特化したAIエージェントです。

従来の検索サービスが「人間が読み切れる範囲に絞り込む」ことを目的としているのに対し、PatVisorは請求項の内容や構造をAIが直接解析し、侵害リスクを定量評価して、評価の根拠とともに出力するサービスです。

ユーザーは調査範囲と特徴データを指定することだけで、調査の実行・リスク判定・根拠提示まですべてPatVisorが完結します。



The screenshot displays the PatVisor web interface. The top navigation bar includes the PatVisor logo, a user profile 'aivisorテスト', and buttons for '設定' (Settings) and 'ログアウト' (Logout). The main content area is titled '結果確認' (Result Confirmation) and shows a list of search results for '特徴データ 2' (Feature Data 2) created on 2025-09-05. The results table lists patent entries with columns for ID, Publication Number, Title, Issue Date, Publication Date, and Action. A 'リスク: 高' (High Risk) filter is applied. Below the table, a '詳細内容' (Detailed Content) section provides a breakdown of the analysis for a specific patent (JP2014178876A). It includes the patent title, request item (請求項 0011), and a comparison of the patent's feature points with those of a reference patent (CN1979087B). The analysis concludes with a 'リスク: 高' (High Risk) assessment and a '評価理由説明' (Evaluation Reason Explanation) section.

ID	公報番号	発明名称	出願日	公報発行日	操作
1	JP4874693B2	画像処理装置及びその処理方法	2006-04-06	2012-02-15	詳細確認
2	US2007014052BA1	IMAGE PROCESSING DEVICE AND METHOD	2006-12-07	2007-06-21	詳細確認
3	JP特許第3053837号(IP3053837)B2	画像監視装置	1990-03-29	2000-06-19	詳細確認
4	US08467575B2	Moving-object detection apparatus, moving-object detection method and moving-object detection program	2011-02-28	2013-06-18	詳細確認
5	EP3420428A1	SYSTEMS AND METHODS FOR VISUAL TARGET TRACKING	2016-02-26	2019-01-02	詳細確認

**詳細内容**

特徴データ名: 特徴データ 2 作成日: 2025-09-05

公報番号: JP2014178876A 公報発行日: 2014-09-25

発明名称: 画像処理装置、方法およびプログラム

**請求項 0011**

Searching for a corresponding point in a reference frame temporally before and after the processing target frame of the input image; calculating a motion vector that is a movement amount of the corresponding point.

**CN1979087B 特徴公報・テキスト**

image acquisition unit; a feature point tracking step of searching candidate corresponding points corresponding to the feature points for a plurality of captured images acquired before or after the captured image from which the feature points have been extracted.

**評価理由説明**

feature points) を生成している。したがって、請求項Bは請求項Aの「corresponding pointを前後フレームで検索」「motion vectorを算出」する構成を實質的に包含しており、請求項Aの開示内容を実施していると評価できる。そのため、侵害リスクは高いと判断できる。

## サービス特徴

### PatVisor

特許調査に特化したAIエージェントです。



#### ハイスピード・ローコスト

調査外注の数十分の一～百分の一のコストで、短時間で結果を出力。



#### マルチ言語対応

複数言語が混在した入力も対応。翻訳による精度落ちの心配はなし。



#### 精度の底上げ

人間調査と同様な視点で侵害リスクを定量的に評価。侵害リスク判断の根拠まで提示し、担当者ごとのばらつきを抑制。



#### 情報セキュリティ

外部AIサービスを利用せず、自社運用のAIエンジンのみで解析。全通信を暗号化し、情報は国内サーバ内で完結。

## 価格設定

		エントリープラン	スタンダードプラン	ビジネスプラン
初期費用		0円		
特許データ利用可能範囲		JP、US、EP、WO、CN		
特徴データ指定	特徴公報	20公報番号まで		
	特徴文章	10,000文字まで		
調査結果ダウンロード		可		
調査実施可能回数		3回/月	10回/月	20回/月
月額利用料(税抜き)		30,000円	80,000円	150,000円

※当月に使い切れなかった実施回数は、自動的に翌月に繰り越されます。

※上記以外の料金プランにつきましては、個別にお見積もりいたします。

## その他

---

サービス稼働時間	平日9:00~18:00
公報データ収録頻度	週1回(公報収録タイムラグは最大1週間)
テクニカルサポート	弊社ホームページ( <a href="https://aivisor.co.jp/contact">https://aivisor.co.jp/contact</a> )へお問合せください。
その他ご要望・お見積り	営業担当へご連絡ください。

## 開発者プロフィール

---



Lawrence Wang  
(王 亮)

知財業界において18年以上の経験を有し、Shareresearch (株式会社日立製作所)、サイバーパテントデスク2 (株式会社野村総合研究所)、Patent Explorer (株式会社FRONTEO) など、数多くの知財関連情報システムの設計・開発に携わる。

## 会社概要

---

会社名： AIVisor 株式会社 (AIVisor, Ltd.)

代表者： Lawrence Wang (王 亮)

所在地： 東京都中央区銀座1丁目12番4号N&E BLD.6F

設立日： 2025年4月1日

ビジョン：

弊社は長年の知財業界の経験と最先端のAI技術を組み合わせ、複雑な課題を「より確実に、より効率的に」解決します。お客様が自信をもって挑戦を続けられるよう、知財をリスクではなく“成長の力”へ変えていきます。